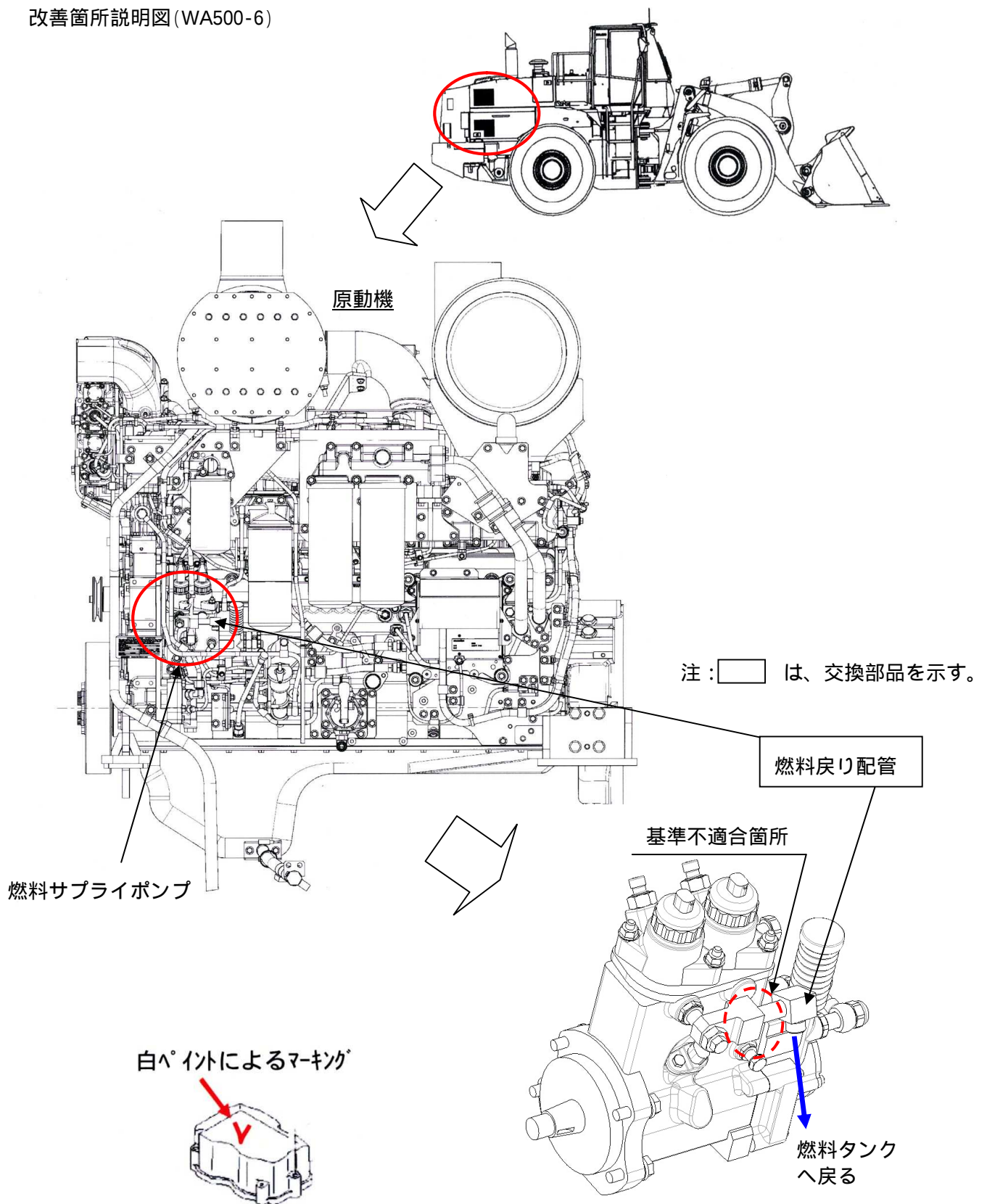




燃料戻り配管において、溶接部の強度が不足しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、原動機の振動により溶接部に亀裂が発生し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善措置： 全車両、原動機の燃料戻り配管を良品に交換する。

識別： 改修後、原動機ヘッドカバー上部に白ペイント レ印でマーキングして識別する。